

X線画像BSFM解析シミュレーションソフト BS-View

BEAMSENSE X-RAY Image Simulator

以前より要望のありましたBEAMSENSE FLEXで撮影した画像データ「.tmp」をX線透視装置のコントローラPCとは別のパソコンで、表示・解析が出来るソフトです。撮影された画像の詳細解析やデータのシミュレーション解析、報告書の画像作成、また、装置の取扱の学習用などに便利です。

概要

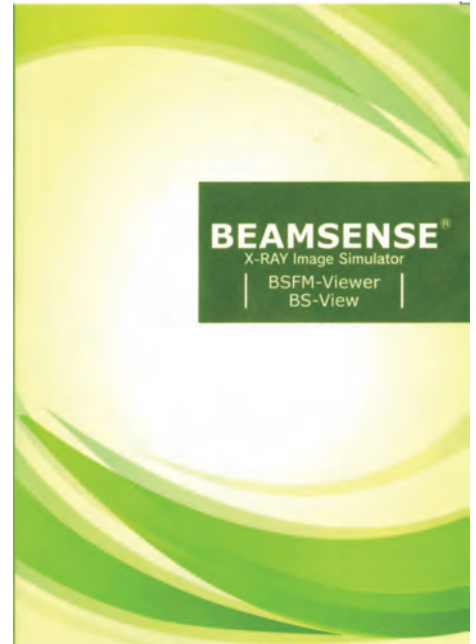
- BSFMで作成された画像データ「.Tmp」ファイルを読み、画像処理し、計測できるソフトです。

適用用途

- 場所の制限なしで「.tmp」の画像評価が出来ます。
- 最新の装置の画像処理機能が使えます。
- 他社データや、別部署のデータの比較が容易です。

詳細機能

- 適用画像データ
 - ・ BSFMで作成された12bit、14bit、16bitの「.tmp」に対応
- 基本画面はX線透視装置と同一
 - ・ 基本画面はBSFMと同じで、操作が簡単です。
 - ・ X線装置の操作のシミュレーションができます。
- X線装置での機能は踏襲
 - ・ 測長機能、面積・ボイド率計算、ラインプロファイルなどが行えます。
 - ・ スケール登録機能により、長さ測定の精度を向上できます。
 - ・ 白黒反転、2値化、256色カラー表示、デジタル拡大などの画質補正が可能です。
 - ・ ガンマ補正や明るさ補正、コントラスト補正などが可能です。
 - ・ アンシャープマスク、シャープマスクなど画質フィルター処理が出来ます。
- 画像保存
 - ・ 静止画：BMP(8bit,16bit)、JPEG、TIFF
- 対応PC(DELL:OPTIPLEXシリーズ推奨)
 - ・ Intel Core i5、i7など
 - ・ OS: Windows7,10
 - ・ メモリ: 4GB以上、8GB以上推奨
 - ・ HDD:500GB以上
 - ・ LCDモニター: 1920x1080以上、1920x1200推奨



BSFM解析ソフト
BS-Viewのケースジャケット

【お問い合わせ先】

株式会社ビームセンス
BEAMSENSE CO., LTD.

〒564-0041 大阪府吹田市泉町2-19-16

TEL/FAX: 06-6384-9563 URL: <http://beamsense.co.jp/>

2017.01.30